

◇————◇  
公益社団法人 日本航空機操縦士協会  
メールマガジン Vol.32 2019/1/15  
◇————◇

いつも JAPA メールマガジンをご覧頂きありがとうございます。  
ございます。

遅くなりましたが、読者の皆様、今年もどうぞ  
宜しくお願いします。  
今年も変わらず、ご愛読頂ければ幸いです。

★————INDEX————★

- [1] 【役員コラム】 新年明けましておめでとうございます
- [2] 【委員会便り】 航空気象のプロの情報交換の場
- [3] 【2018 年度】 セミナー・イベントの予定
- [4] 【ご案内】 JAPASHOP 取扱商品のご案内
- [5] 【お知らせ】 JAPA E-Journal 発行（ATS 委員会）

★————

- [1] 【役員コラム】 新年明けましておめでとうございます  
会長 井上 伸一

★————

新年あけましておめでとございます。  
会長を務めております井上です。  
平成最後の新年を迎え、会員をはじめ関係者の方々が  
穏やかに新年を迎えられたことと思います。  
また、年末年始も業務に当たり安全の確保に努められた  
方々にあらためて感謝申し上げます。

さて、運輸安全委員会の HP によりますと平成 30 年の  
航空事故は 14 件であり、ここ数年の中では比較的少ない  
件数でした。大型機を除いた件数も同様の傾向でした。

小型航空機の事故防止に向けて官民を挙げて取り組んできていますが、より大きな成果が出ることを期待したいと思います。

昨年 11 月以降、航空の安全に関する大きなテーマとして操縦士の飲酒問題が出てきました。

今世紀に入ってから象徴的な飲酒による交通事故を契機として各交通モードでの飲酒による事故防止に向けて取り組みが進められてきています。

航空法では「酒精飲料の影響がある状態」での運航業務は禁じられていますが業務前の飲酒検査等については、各事業者や個人に委ねられているのが現状でした。

国としての基準作りが昨年末から進めれていますが、アルコールの影響のない状態で業務に当たるのは操縦士としての基本中の基本です。身を引き締めて業務に当たる必要があります。

航空安全に関しては解決していかなければならない様々な問題がありますが、一步一步進めていくことが肝要だと考えています。

新しい年が会員の皆様をはじめ関係各位の皆さまにとり素晴らしい 1 年になることを、心よりお祈り申し上げます。

★

[2]【委員会便り】航空気象のプロの情報交換の場

航空気象委員長 山本 秀生

★

航空気象委員長を務めております、山本です。

航空気象委員会は 30 年近く昔に始まった、パイロット・運航管理者を中心に中山章先生をお招きして始めた勉強会から発展したもので、今では各航空会社のパイロット・運航管理者・気象教官をはじめ、気象庁、民間気象事業者、JAXA 等の研究機関などの気象の専門家や自家用パイロットなど 60 名近い委員を擁し、毎月第 4 土曜日に定例の委員会（毎回 25～35 名が参加）

を開催しています。

パイロット以外の賛助会員の方と女性が多いのが特徴で、オブザーバーの方にも積極的に参加してもらっています。

委員会は、大雪やウィンドシアーなどの悪天候や予想されていなかった乱気流といった、メーリングリストで話題になった気象現象を中心に、気象の専門家の解説を元に、予測や回避可能性を話し合い、より安全で快適なフライトを目指す勉強会の趣です。

そして、その集大成が航空気象シンポジウムで、今年度で13回目を迎え、今回は「航空機の冬季運航」をテーマに、航空機の着氷、首都圏の降雪と航空機の防除氷について講演と公開座談会を行い、166名の多くの方々に参加していただきました。

尚、使用したレジュメや当日の様子の一部を撮影した、動画を会員ページにて公開する予定ですので、是非ご覧ください。

さらに航空安全教室や小型航空機セーフティセミナー、各支部総会などに、委員を講師として参加させていただき、会員の皆様に積極的に成果をフィードバックしていきたいと考えています。

★

[3] 【2018年度】セミナー・イベントの予定

★

《TEM/CRM セミナー第3回 SRM コース》

2019年2月22日(金) <東京>

受付は先着順ですので、お申込はお早めに！

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/small-aircraft-safety/>

※「SRM コース」は「TEM/CRM 基礎コース」で説明した知識を有する方を対象とします。

当セミナーでは「TEM/CRM 基礎」について取り上げませんので、ご了承願います。

-----  
《小型航空機セーフティセミナー》

2019年2月7日(木)・8日(金) <東京>

受付は先着順ですので、お申込はお早めに！

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/small-aircraft-safety/>

-----  
《航空安全講習会》

2019年1月19日(土) <愛知 JSA 主催>

2019年1月26日(土) <宮城 JSA 主催>

2019年2月3日(日) <東京 JSA 主催>

2019年2月23日(土) <岡山 JSA 主催>

[https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation\\_safety/](https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation_safety/)

※JSA（日本滑空協会）主催分へのお申込及びお問合せ先については  
以下、JSA ホームページをご参照ください。

<http://www.japan-soaring.or.jp/2018seminarlist/>

-----  
《Yes I Can 航空教室》

2019年2月2日(土)<愛媛>

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/yes-i-can/>

-----  
《スキルアップセミナー》

2019年2月3日(日)<東京>★申込受付を開始しました！

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/brushup/>

-----  
《RNAV 講演会》

2019年3月10日（日）<東京>※お申込受付開始までお待ちください

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/rnavlecture/>

-----  
お申込受付を開始していないセミナーにつきましては受付開始後、  
ホームページ、メルマガにてお知らせいたしますので、少々お待ち  
願います。

★

[4] 【ご案内】 JAPASHOP 取扱商品のご案内

★

JAPA SHOPにて取り扱っております、以下商品が発行しました。

■ AIM-JAPAN2019 年前期（日本語版）

皆様からのご注文を心よりお待ちしております。

ご注文は以下の JAPA SHOP よりお手続き願います。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>

★

[5] 【お知らせ】 JAPA E-Journal 発行（ATS 委員会）

★

ATS 委員会より E-Journal が発行されました！

ホームページにて掲出しておりますので、ぜひご覧くださいませ。

◆2018.12.25 【JAPA E-Journal 2018-004】 ATS 委員会

ATC 再発見【管制方式基準改正「滑走路以外からの離着陸に係る用語」】

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2018/12/JAPAE-Journal2018-004.pdf>

◆2019.01.10 【JAPA E-Journal 2018-005】 ATS 委員会

ATC 再発見【VHF 無線電話受信機の特性と PILOT の対応】

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2019/01/JAPAE-Journal2018-005.pdf>

\* \* \* \* \*

★次回の配信は2月初旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法  
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

-----  
【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール [japa@japa.or.jp](mailto:japa@japa.or.jp)

ホームページ <https://www.japa.or.jp>  
-----